

原子力人材育成に係る取組について

背景

○ 原子力を巡る状況

- ・ 基幹電源としての役割
- ・ 世界的な原子力ルネッサンスへの貢献
- ・ エネルギー安全保障上の必要性
- ・ 地球温暖化対策上の重要性

⇒ 原子力への期待、責任の上昇

○ 大学の状況

- ・ 工学系学科全体の人気低下
- ・ 原子力系学科の人気低下
- ・ 実験・研究設備の老朽化
- ・ 学科の大括り化により体系的専門教育が困難

⇒ 優秀な技術者・研究者の確保・育成が課題

原子力の取組

工学系全体の取組

○ 原子力人材育成の在り方研究会（平成 18 年度）

- ・ 産官学の関係者が人材問題について議論（座長：原産協会服部理事長）
- ・ **短期的課題・具体的取組**：原子力人材育成プログラムの実施方針を検討
- ・ **中長期的課題・取組**：継続的な検討の必要性を確認：
課題提起：人材需給定量的分析、ロードマップの策定、国際的人材育成、人材マップ・技術マップ 他

○ 原子力人材育成プログラム（平成 19 年度～21 年度）

- ・ 文部科学省と経済産業省が共同実施
- ・ 大学・大学院、高等専門学校の人材育成を支援
- ・ 内容：原子力基礎教育研究の充実、インターンシップの充実、教育機会の提供、コアカリキュラム整備、基盤技術分野の研究活動支援

短期

中長期

○ 産学人材育成パートナーシップ（平成 19 年度～）

- ・ 文部科学省と経済産業省が主催
- ・ 日本の人材育成の横断的課題や業種・分野的課題について幅広く検討（議長：日本経団連榊原副会長、国立大学協会梶山副会長）
- ・ 9 分科会：化学、機械、材料、資源、情報処理、電気・電子、
● **原子力**、経営・管理人材、バイオ

*：原子力人材育成関係者協議会は、産学人材育成パートナーシップの原子力分科会に位置づけられる。

○ 原子力人材育成関係者協議会（平成 19 年度～）

- ・ 原子力人材に係る **中長期的課題**について、産官学の関係者が業界の枠を超えて、継続的に検討し、関係者が認識を共有し、取組の整合を図り、適宜提言等を行う（座長：原産協会服部理事長）
- ・ 課題：
 - ・ **人材需給データ調査・長期需給予測**（現状把握／将来予測）
 - ・ **ロードマップの策定**（課題抽出／関係者の認識を合わせ）
 - ・ 国際的人材育成
 - ・ 人材マップ・技術マップ 他

原子力人材育成関係者協議会 報告書（平成 20 年 7 月）

原子力分野の人材に係る定量的分析結果

原子力人材育成ロードマップ（中間取り纏め）

- ・ 長期予測：人材需要は増加
- ・ 基本的取り組みの方向性（検討継続）：
 - ・ 夢／やりがいの提示、
 - ・ 人材育成
 - ・ 理解と信頼の獲得